

令和 元 年 度

事 業 報 告 書

社会福祉法人洛南福祉会

施設長	施設長	施設長
		

平成31年度事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会
管 理 職

職員一丸となり法人理念を意識しながら地域の拠点としてサービスを提供し、ご利用者の安心した暮らしに向けて取り組むことができた。全ての職員がやりがいを感じて長く継続して働けるような職場環境の整備に努めているが、人材不足の解消には至らなかった。人材確保に向けて様々な方法で努力してきたが、困難な状況は変化しないため、新たな雇用促進に努めて人材確保につなげていきたい。

【重点目標】

- 1 理念の実践を意識し、高齢者の尊厳を守り、安心した暮らしの提供
法令研修や拘束廃止委員会を実施し、人権に配慮したサービス提供や虐待防止に努めることができた。
- 2 人材確保
実習生を正規職員として採用することはできなかったが、2年後の正規職員候補として、アルバイトとして人材を獲得することができた。今年度はベトナムより2名の外国人技能実習生を受け入れることができ、新たに、2名の外国人技能実習生を内定することができた。次年度の受け入れに向けて準備を進めている。
- 3 人材育成・定着
資質向上のために、資格取得を推奨したが、良い成果を生むことが出来なかった。しかしながら、施設内においては、年間計画にあがっている研修会や勉強会の開催や、リーダー以上の介護職員が受講可能な、介護技術指導者研修の開催やその技術を部下へ伝える介護技術研修などの開催により、技術の底上げに成功した。
- 4 感染症対策
情報収集に努めながら感染予防委員会の開催やシーズンにあわせた勉強会を実施することで、感染予防に対する意識及び知識の向上により、職員による日々の清掃及び消毒を徹底することができ、結果的に施設入居者の感染者を0名にすることができた。
- 5 事業所間の連携
事業所間連携を強化するまでには至らなかったが、意識が高まったことで、各事業所の特徴を理解し、対象者に合ったサービス事業所を提案することができた。
また、複数の事業所が共同して営業活動を行う事で、新規利用者の獲得に繋げることができた。

平成 31 年度 事業報告書

社会福祉法人 洛南福祉会
特別養護老人ホーム ヴィラ向島

利用者にとっての楽しみ、生活とは何かを念頭に置き、今まで行わなかった事に取り組み「施設で出来る事」に捉われず利用者のやりたいことに全体の意識を向けることが出来た。

【平成 31 年度の取り組みについて】

1. 発想の転換

- ・エンターテイナー班を中心とした班制度では、利用者と過ごす時間を大切にしビンゴゲームや BBQ の実施を行った。気軽に楽しめる環境づくりに力を入れた。

2. 社会との交流

- ・ケアハウス入居者と交流の機会を増やし、カラオケや餅つき大会など合同でのイベントを開催出来た。
- ・他事業所の夏祭りへの参加や、御香宮神幸祭りの神輿を観覧する等、交流機会を増やすことが出来た。

3. 食生活の充実

- ・温冷配膳車を導入し、適時適温での食事提供が出来た。
- ・厨房との連携を図り、季節を感じる食事や行事の提案を行い、満足して頂けた。
- ・調理法や食材について委託会社と試食会や検討する場を設け、よりおいしい食事の提供が出来た。

4. 生き生きした生活の追求

- ・褥瘡対策委員会や口腔ケア委員会からの発信により、利用者一人ひとりの個別対応に意識を向ける事ができた。

【稼働率について】平成 31 年度

平均稼働率 91. 88 %

年間入所者 入所 16 名 退所 16 名

平成 30 年度

平均稼働率 93. 27 %

入所 9 名 退所 9 名

2019年度 特養状況報告

稼働率(%)													
稼働率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	91.60%	93.48%	88.07%	94.77%	92.06%	91.33%	94.65%	97.40%	91.10%	85.74%	88.34%	90.90%	91.88%
稼働率(%) 2018年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	92.47%	96.52%	93.67%	93.55%	91.87%	91.00%	92.39%	94.40%	93.16%	92.48%	93.07%	93.29%	93.27%
平均稼働床	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	45.80	46.74	44.03	47.39	46.03	45.67	47.32	48.70	45.55	42.87	45.75	45.45	45.94
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1374	1449	1321	1469	1427	1370	1467	1461	1412	1329	1281	1409	16769
入院者数													
実人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	7	5	8	4	4	5	5	4	11	7	6	6	72
入院日数													
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	126	93	138	37	103	108	83	39	133	171	93	125	1249
新規入所者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	1	1	3	0	1	0	1	0	3	4	2	16
退所及び死亡者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1	0	3	1	1	0	0	1	3	3	2	1	16
空室状況(入院以外)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	8	41	44	20	22	0	0	5	50	76	16	282
要介護度別(日)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	90	93	90	93	93	90	93	90	93	93	87	93	1098
要介護3	411	465	408	480	435	420	465	450	435	414	431	435	5249
要介護4	434	420	402	442	341	328	347	361	340	310	277	378	4380
要介護5	439	471	421	454	558	532	562	560	544	512	486	503	6042
合計	1374	1449	1321	1469	1427	1370	1467	1461	1412	1329	1281	1409	16769

介護負担限度額認定 段階別													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1段階	340	372	360	418	404	388	403	360	403	411	405	462	4726
第2段階	268	265	254	259	186	181	243	268	213	186	158	151	2632
第3段階	504	564	502	558	558	545	562	563	544	537	516	517	6470
第4段階	262	248	205	234	279	256	259	270	252	195	202	279	2941
合計	1374	1449	1321	1469	1427	1370	1467	1461	1412	1329	1281	1409	16769

※1段階は旧措置含む

入院原因	入院日数(日)	%
誤嚥性肺炎	30	24%
気管支肺炎		0%
肺炎	79	63%
脳疾患		0%
心疾患		0%
転倒事故・骨折		0%
腎盂腎炎	11	9%
消化管出血	5	4%
熱発		0%
合計	125	

平成 31 年度 事業報告書

社会福祉法人 洛南福祉会
ヴィラ向島 ショートステイ

居宅介護支援事業所や関係事業所から収集した情報を多職種で共有することで、チームとしての連携強化が図れ、ご利用者やご家族のニーズに沿った柔軟なサービスの提供を行えた。

【平成 31 年度の取り組みについて】

1. ご利用者ニーズへの対応

ご利用者やご家族と自宅での生活リズムについて情報収集を行い、施設の生活の流れに自宅での生活リズムを取り入れる事が出来るようにサービスを提供できた。

2. サービスの質の向上

多職種が連携する事によってご利用者に対するケアの情報だけではなく、日常の会話や健康状態についても共有することで、事故予防や体調が変化した時の病状の悪化予防に繋げることができた。

3. 行事の充実

- ・ご利用者により楽しく利用して頂けるよう、季節の外出行事（花見等）に参加してもらう事もでき、今まで行ってこなかった、おやつ作り・提供も行えた。
- ・ご家族に行事に参加してもらうことは出来なかったが、新たな取り組みを行ってきた事を知ってもらう事はできた。

4. 食事の充実

温冷配膳車の導入により、温かいものは温かく、冷たい物は冷たく提供する事ができ、食事を楽しみにして頂く事ができた。

【稼働率について】

平成 31 年度

平均稼働率 89.56%
平均稼働床 17.91床
新規利用者数 41名

平成 30 年度

平均稼働率 93.22%
平均稼働床 18.64床
新規利用者数 35名

1年度 ショートステイ状況

稼働率(%)

稼働率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	83.00	80.00	87.17	89.35	93.39	91.17	90.00	92.33	95.97	94.67	96.38	81.61	89.56%
稼働率(%) 30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	97.33	88.39	95.00	100.32	108.55	104.17	90.48	85.00	86.94	89.68	84.64	87.58	93.22%
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	498	496	523	554	579	547	558	554	595	587	559	506	6556
実人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	41	36	41	48	50	51	45	48	49	50	49	48	46.3

要介護度別(日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援1	0	0	4	4	4	4	4	4	4	4	2	0	34
要支援2	1	0	0	0	2	0	0	0	7	10	0	0	20
要介護1	49	27	28	44	60	38	59	39	55	65	67	61	592
要介護2	73	77	69	84	93	110	66	44	42	36	45	36	775
要介護3	157	174	198	178	195	196	194	163	188	191	184	204	2222
要介護4	114	108	108	127	122	131	146	193	171	166	165	118	1669
要介護5	104	110	116	117	103	68	89	111	128	115	96	87	1244
合計	498	496	523	554	579	547	558	554	595	587	559	506	6556

介護負担限度額認定 段階別

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1段階	27	24	23	32	66	70	41	41	61	96	68	56	605
第2段階	50	43	69	77	66	72	82	75	59	32	40	23	688
第3段階	277	284	247	250	238	209	251	247	246	226	238	229	2942
第4段階	144	145	184	195	209	196	184	191	229	233	213	198	2321
合計	498	496	523	554	579	547	558	554	595	587	559	506	6556

向島利用者数													
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	154	156	174	179	168	154	164	182	148	223	203	163	2068
他事業所利用者数													
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	344	340	349	375	411	393	394	372	447	364	356	343	4488
新規 利用者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1	1	5	5	5	5	1	1	7	5	2	3	41
死亡者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	2

キャンセル数(日数)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	109	99	107	112	116	98	54	60	90	95	85	162	1187
追加(日数)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	148	53	120	160	129	131	95	93	150	147	114	108	1448

キャンセル理由													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人・家族の都合	31	37	46	21	10	25	28	40	31	43	12	42	366
体調不良	0	4	3	6	0	2	5	0	0	5	0	4	29
入院	75	41	32	80	64	48	12	9	7	33	49	60	510
死亡	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	15	45
施設入所	3	17	21	5	12	23	7	11	52	4	9	37	201
その他	0	0	5	0	0	0	2	0	0	10	15	4	36
レーベン	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	109	99	107	112	116	98	54	60	90	95	85	162	1187

令和元年度 事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会
ヴィラ向島デイサービスセンター

【令和元年度 事業報告】

開設 20 年が過ぎ多くの高齢者にご利用いただく中で今まで培ってきたサービス内容を継続しつつ、さらなる内容の充実や質の向上を意識して取り組んだ。
また、地域のニーズに合わせて認知症、重度要介護者の受け入れも積極的に行うことができた。

【重点目標】

1. 専門職としての技術、知識の習得

介護技術の習得として法人内介護ランクの取得を推奨し基礎ランクの合格者を 3 名輩出することができた。また、介護プロジェクト主催の排泄、食事、入浴着脱についての研修に部署全員が参加し技術の取得に努めることができた。

2. 事業運営の安定化

ご利用者、ご家族の要望に応え臨時利用や振替利用、ご利用者の身体状況に合わせた介護サービスを提供できている。新規利用の獲得や利用の安定化を狙い広報活動として、イベントや行事に限らず利用時の様子などを SNS の活用や体験利用時の様子を画像や動画を見ることができるよう工夫を行った。

3. 人材育成及び人材確保

養成校、大学からの実習生の受け入れを行い、実習からアルバイトにつなげることができた。本年度はデイサービスの実習から他部署へのアルバイトにつなげることもできており法人で働く魅力を伝えることができた。

【稼働率について】

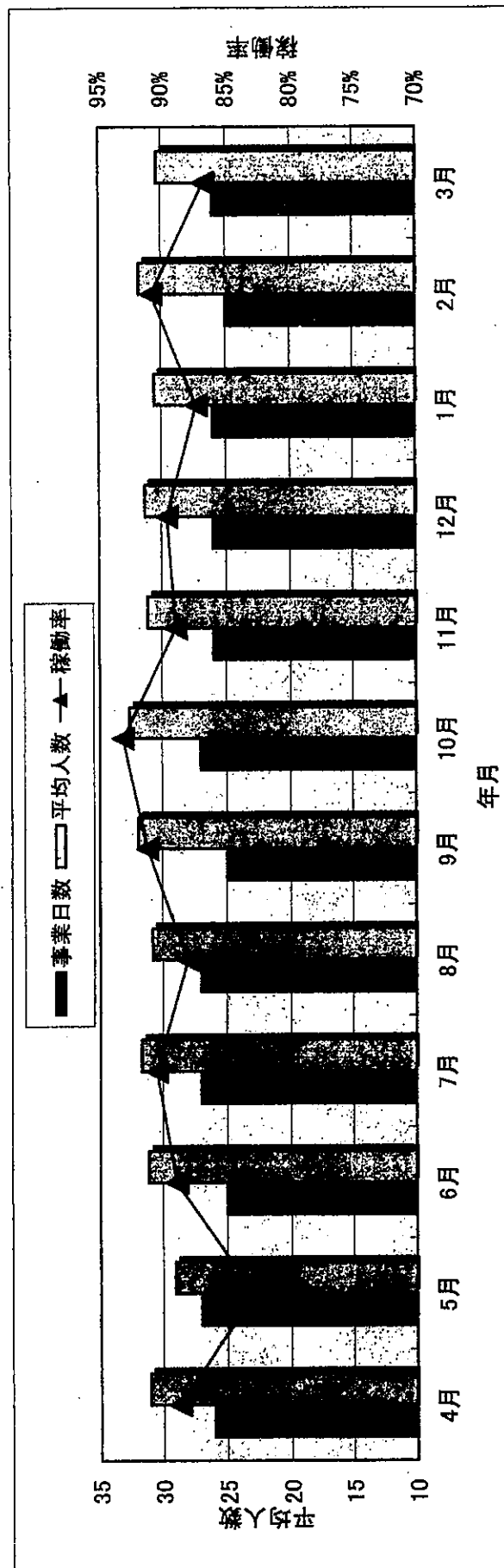
平成 30 年度	営業日数	310 日	令和元年度	313 日
	総利用合計数	9357 人	〃	9735 人
	平均稼働率	86.24%	〃	88.86%
	平均人数(1日当り)	30.18 人	〃	31.10 人

平成31年・令和元年度サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	26	25	26	313	26.08
平均人数	31.04	29.04	31.12	31.67	30.81	31.92	32.59	31.12	31.35	30.538	31.76	30.35		31.10
稼働率	88.68%	82.96%	88.91%	90.48%	88.04%	91.20%	93.12%	88.90%	89.56%	87.25%	90.74%	86.70%		88.86%
合計人数	807	784	778	855	832	798	880	809	815	794	794	789	9735	811.25
30年度 合計人数 差	46	-25	-27	38	21	58	49	26	33	84	88	-13	378	32

平成30年度サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	25	27	26	26	27	24	27	26	26	26	24	26	310	25.83
平均人数	30.44	29.96	30.96	31.42	30.04	30.83	30.78	30.12	30.08	27.308	29.42	30.85		30.18
稼働率	86.97%	85.61%	88.46%	89.78%	85.82%	88.10%	87.94%	86.04%	85.93%	78.02%	84.05%	88.13%		86.24%
合計人数	761	809	805	817	811	740	831	783	782	710	706	802	9357	779.75
29年度 合計人数 差	-23	-49	-27	-24	-61	-133	-23	-84	-41	-105	-30	-23	-623	-52



平成31年(令和元年)度 事業報告

社会福祉法人洛南福祉会
ヴィラ向島居宅介護支援事業所

平成31年(令和元年)度事業計画 方針の通りに地域の様々な機関と連携しながら住み慣れた地域での生活を支える事が出来た。重点目標については、おおむね達成できているが、記録や管理業務の遅延がみられた時期もあり、是正している。地域の活動については、むかじいま祭り、区社協の活動、消防と地域包括との独居高齢者への訪問等に積極的に参加する等、地域との関係を構築している。稼働状況については、地域包括支援センター、病院からの紹介や直接事業所へ連絡のあった新規依頼に対して即応する事により、1年を通して月平均140件の事業目標を達成する事が出来た。

【稼働状況】

		平成31年	令和 元年								令和 2 年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
(内 訳)	居宅介護支援 給付管理件数	125	132	134	132	129	129	130	131	132	128	129	129	1560
	要介護1(件)	37	38	40	40	37	37	34	35	36	35	37	35	
	要介護2(件)	49	54	52	49	48	49	52	51	52	51	46	49	
	要介護3(件)	23	24	26	27	29	28	27	27	25	25	29	28	
	要介護4(件)	9	9	9	10	10	10	11	13	14	12	13	12	
	要介護5(件)	7	7	7	6	5	5	6	5	5	5	4	5	
	要介護3～5(件)	39	40	42	43	44	43	44	45	44	42	46	45	
	要介護3～5(%)	31.2%	30.3%	31.3%	32.6%	34.1%	33.3%	33.8%	34.4%	33.3%	32.8%	35.7%	34.9%	
介護予防支援委託 給付管理件数 (0.5人計算)		14.5	14	13	12.5	12	11	10.5	11	11.5	11	11	11.5	143.5
総件数		139.5	146.0	147.0	144.5	141.0	140.0	140.5	142.0	143.5	139.0	140.0	140.5	1703.5
介護支援専門員数		4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	
介護支援専門員数1名当たりの担当件数		34.9	36.5	36.8	36.1	35.3	35.0	35.1	35.5	35.9	34.8	35.0	35.1	
入院時情報提供加算		2	2	2	1	3	9	2	2	8	10	4	9	54
退院・退所加算		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
初回加算		3	5	5	5	1	3	0	2	1	2	3	3	33
小多機連携加算		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
緊急時カンファレンス加算		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ターミナルケア加算		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【認定調査依頼実施状況】

	平成31年	令和 元年									令和 2 年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
坂元	7	4	3	7	3	1	4	3	2	0	4	2	40	
石原	1	0	0	4	2	5	3	1	6	2	1	3	28	
福井	3	5	1	3	0	3	0	7	3	2	0	1	28	
渡邊	5	2	2	3	1	0	2	4	1	3	2	2	27	
単月合計	16	11	6	17	6	9	9	15	12	7	7	8	123	

令和元年度 事業報告

社会福祉法人 洛南福社会
ヘルパーステーション ヴィラ向島
ヘルパーステーション ヴィラ観月橋

【令和元年度 事業報告】

在宅生活を支えるヘルパーの役割として、ご利用者がその人らしく在宅生活が継続できることを念頭にヘルパー会議での事例検討やサービス担当者会議に参加することで、ケアプランをもとに適切なサービスを提供することができた。

【取り組みについて】

職員の知識・技術の向上

毎月のヘルパー会議で法令研修を行うことで、グループワークを通して事故予防や・拘束（不適切ケア）を身近なものとして考えられるようになった。

人材の確保・安定

- ① 時間数の限られているパート職員にも対応することで、勤続年数の長いヘルパーが増えてきた。
- ② 今年度は非常勤2名が再入職してくれたが、常勤2名、非常勤1名の退職者が出たことで他事業所への振り分けや新規獲得が出来なかったことにより下半期は稼働が減少した。

事業の安定

- ① 上半期は福祉業界全体の問題となっているヘルパー人員不足、高齢化による事業所の閉鎖が数件あり、これまで関わりのなかった居宅支援事業所からの依頼がみられ、新規開拓に繋がった。
- ② ケアハウスも含め訪問先をまとめて調整することで、スムーズな移動ができ、少人数ながらも安定した事業を行うことができた。
- ③ 現在のケアハウス入居者の半数が援助を必要としており、ケアハウスと密に連携を取ることで、お互い柔軟な対応ができよりよい支援に繋がった。

【平成30年度実績】

利用者件数

向 島：4,187 件
観月橋：3,141 件

金額 向 島：22,953,264 円
観月橋：19,649,437 円

【令和元年度実績】

利用者件数

向 島：4,438 件
観月橋：4,328 件

金額 向 島：24,054,829 円
観月橋：21,685,999 円

令和元年度 ヘルパーステーション勉強会 実績

年	月	勉強会	担当
令和元年	4 月	ジョハリの窓	長田施設長
	5 月	身体拘束廃止について	仲田
	6 月	マナー	住吉
	7 月	虐待予防	渋谷・堀 植村・和田
	8 月	不適切ケア	田中
	9 月	事故予防	山本・多田 川口
	10 月	不適切ケアについて	田中・前田
	11 月	事故予防 (リスクマネジメント)	前田・小島 藤澤・梅田
	12 月	褥瘡予防	田中・小林 岩本
令和 2 年度	1 月	身体拘束廃止	仲田・住吉

令和元年度 事業報告書

社会福祉法人 洛南福祉会
ケアハウス サウスヴィレッジ向島

洛南福祉会の「共に生き、笑顔で支えあう暮らしづくり」という法人理念に基づき、年間を通して基本方針に沿った活動ができた。「より活発に入居者同士が交流できる環境」と「安心して快適な住まい」の提供をテーマに取り組みができた。

【令和元年度の取り組みについて】

1. 災害等に対する取り組み

避難時に入居者同士で確認し合える仕組みを作り、避難訓練で実践した。共助の体制を整える事で入居者同士で可能な限り安否確認をし迅速に避難することを目指した。

2. 地域交流

今年度は、入居者が定期的にすこやかサロンに参加、田んぼラグビーやラン伴、ハロウィンやとんどなど地域の行事に入居者と参加させて頂き、入居者と共に地域交流に努める事が出来た。

3. 入居者確保の為の広報活動の実施

ケアハウス部会を通して施設紹介用パンフレットを京都市内の地域包括に配布した。また、施設検索サイトを見て問い合わせや見学も増え、積極的に見学の受け入れを実施した。

4. 職員研修

法令研修は部署会議内で実施。法人で取り組む感染症の勉強会に参加、担当の勉強会では積極的に資料作りが出来た。

【稼働率について】

令和元年度

平均稼働率 100%

平均稼働床 50床

平成30年度

平均稼働率 100%

平均稼働床 50床

5. 入居者状況について(令和2年3月末調べ)

①年齢別・性別

在籍者50名のうち、男性18名(36%)、女性32名(64%)、男性が増加している。全体の平均年齢は84.6歳である。90歳以上が今年は11名と2割を占めている。入居・待機者共に高齢の方が多い傾向である。

年齢	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～100	計	平均年齢(歳)
男	2	4	1	6	3	2	0	18	80.2
女	1	1	2	5	14	5	4	32	87.1
計	3	5	3	11	17	7	4	50	84.6

②今年度の入退去状況（表 2）

入居者・退去者数は共に 7 名。退去者の内、入院後 ADL の低下によりケアハウス復帰が困難になり退所されるケースが 3 件、認知症によりケアハウスでの生活が困難になり老健やグループホームに入所が 3 件、お元気だったがご家族の都合でサービス付き高齢者住宅に転居が 1 件だった。新規入居者について、入居前から介護保険のサービス調整をして入居直後から介護保険サービスを利用される方が増えている。元気な入居者の確保が困難になっている。

表 2 入退去の状況

	入居	退去	退去内訳			
			死亡	在宅復帰	他施設入所	その他
H28 年度	10	8	0	0	8	0
H29 年度	18	17	2	3	12	0
H30 年度	14	14	2	2	10	0
令和元年度	7	7	1	0	6	0

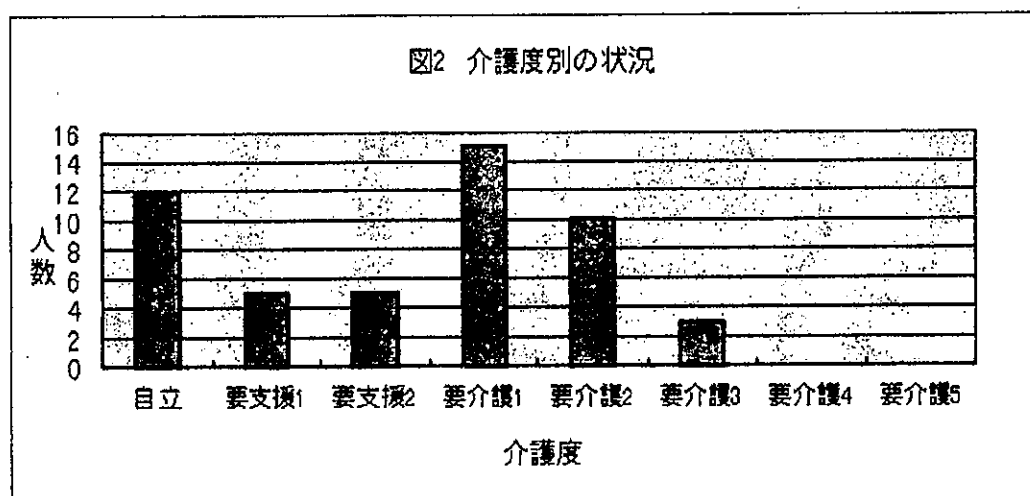
③介護度別状況（表 3・図 2）

50 名の内、自立が 12 名で全体の約 2 割、約 8 割の入居者が要介護認定を受けており、介護保険のサービスを利用している。また、要介護 3 で特養への申し込みをしている入居者や、要介護 1 や 2 でも週 5 日サービスを利用している入居者もあり、ケアハウスで生活をするためにサービスを必要としている現状と重度化が明らかである。

表 3 介護度別の状況

介護度	申請中	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人数	0	12	5	5	15	10	3	0	0

(令和 2 年 3 月)



④事務費別の状況（表 4）

令和元年度の月別利用人員について、年間の稼働率は 100%となっている。

表 4 事務費階層別・月別利用人員

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
1 階層	31	31	31	32	32	32	32	32	33	33	33	33	385
2	5	5	5	3	3	3	3	3	3	3	3	3	42
3	7	7	7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	48
4	3	3	3	3	3	3	3	2	1	1	1	1	27
5	1	1	1	3	3	3	3	4	4	4	4	4	35
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
8	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
9	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9
合計	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	600

また令和 2 年 3 月末において、その人数を事務費別にみると、表 5 の通りである。

1 階層の入居者が約 6 割を占めている。例年さほど変化は無い。

表 5 事務費階層別の状況

階層	対象収入による区分	事務費	人数(%)	前年人数
1	¥1,500,000 以下	10,000	33	31
2	¥1,500,001～¥1,600,000	13,000	3	5
3	¥1,600,001～¥1,700,000	16,000	3	7
4	¥1,700,001～¥1,800,000	19,000	1	3
5	¥1,800,001～¥1,900,000	22,000	4	1
6	¥1,900,001～¥2,000,000	25,000	0	0
7	¥2,000,001～¥2,100,000	30,000	3	3
8	¥2,100,001～¥2,200,000	35,000	1	0
9	¥2,200,001～¥2,300,000	40,000	1	0
10	¥2,300,001～2,400,000	45,000	0	0
11	¥2,400,001 以上	48,700	1	0

6. 年間行事報告

開催日時	行事内容	食事の内容	開催場所	参加人数
4月3日	学食ツアー		種智院大学学生食堂	12名
4月5日	花見	お弁当	伏見桃山城	8名
4月20日	認知症サポーター養成講座		ケアハウス食堂	20名
5月29日	大正琴演奏会		ケアハウス食堂	28名
5月26日	中華フェア	面前	ケアハウス食堂	35名
6月16日	田んぼラグビー		種智院大学	
6月17日	降誕会(種智院大学)		ケアハウス玄関	
	銭太鼓演奏会		ケアハウス食堂	24名
7月14日	天ぷら	面前	ケアハウス食堂	39名
8月4日	夏祭	バイキング	デイサービスフロア	46名
	身元引受人との意見交換会		会議室	家族13名
8月30日	バー「和」		ケアハウス食堂	
9月15日	敬老祝賀会	松花堂弁当	デイサービスフロア	33名
10月20日	ラン伴		ケアハウス玄関	
10月23日	ピザパーティー	宅配ピザ	会議室	14名
10月29日	食事ツアー		ホテルグランヴィア京都「浮橋」	10名
10月30.31日	ハロウィン		ケアハウス玄関	
11月19日	クラフトバンド		ケアハウス食堂	5名
11月29日	おでん	鍋料理	ケアハウス食堂	30名
12月21日	クリスマスダンス		ケアハウス食堂	29名
12月23日	クリスマス会 (すばる高校吹奏楽部)	クリスマス ケーキ	デイサービスフロア ケアハウス食堂	27名
12月26日	バー「和」		ケアハウス食堂	
12月28日	もちつき大会	きなこ餅等	ケアハウス食堂	25名
1月1日	元旦	おとそ	ケアハウス食堂	
1月6日	新年会	鍋料理	ケアハウス食堂	32名
1月12日	とんど		旧向島南小学校	
2月19日	クラフトバンド		ケアハウス食堂	5名
3月1日	寿司パーティー	にぎり寿司	ケアハウス食堂	35名
3月26日	喫茶	手作りおやつ	ケアハウス食堂	20名
3月31日				25名

定期行事

毎月：買い物ツアー
 年4回：季節の食事
 その他：おせち料理、節分の鰯
 毎月：特養カラオケボランティア
 (第4日曜日)

サークル活動

毎月：絵手紙(第2水曜日) 書道サークル(第1火曜日)
 音楽レク(第1日曜日) カラオケ(第2日曜日)
 隔月：フラワーアレンジメント
 年2回：茶道(5・11月第2木曜日)

平成 31 年（令和元年）度 事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会
元源深草

令和元年度方針として掲げた、①法人理念を意識し、ご利用者にとって心地よい「居場所」となるようサービスを提供すること②ご利用者が住み慣れた地域で安心して暮らしを続けて頂くために、他の居宅サービス事業者・地域の関係者との連携に努めること③介護保険制度を理解し、ご利用者・家族、地域のニーズに合わせた通所サービスを提供し、安定的な事業運営を行うことから、以下の重点目標を挙げその達成度を報告する。

重点目標 1. ご利用者にとっての楽しみを追求すること。

開所より 1 年半が経過し、様々なニーズがある中で、カラオケを活用しての歌や、編み物・裁縫等の趣味活動も入浴後の楽しみが増え、楽しく過ごしやすい環境を提供できた。入浴に関しては変わり湯(森林の湯など)の実施、個々の入浴方法や対応等それぞれのニーズに合わせ提供できており、「ここはゆっくり浸かれる」等好評を頂いる。

ご利用者の安全にも注意し、職員間でヒヤリハットの情報共有を行い、大きな事故もなくすごして頂く事ができた。

重点目標 2. 地域連携の維持・拡大。

地域ケア会議・運営推進会議等にて定期的な情報共有と事業所の広報をすることができた。藤城学区、藤森学区の地域活動には（みつけておくれやす）参加するなど地域包括支援センター（醍醐北部、醍醐南部、深草中部、深草南部、桃山、東高瀬川）、居宅介護支援事業所などの関係施設と連携することができた。

重点目標 3. 稼働率 80%を目標に新規ご利用者獲得・職員のスキルアップに努める。

・令和 2 年 3 月末時点での登録数は次の通り。

登録数 79 件、(年間新規登録者数…79 件)

法人内居宅介護支援事業所 11 件・法人外居宅介護支援事業所 46 件

包括支援センター 22 件

今年度法人目標の上半期 55%下半期 70%を達成することができた。しかし、事業所目標の 80%には至らなかったが、地域での入浴特化した半日デイサービスのニーズの高さを感じた。

施設内外の研修や部署内での勉強会やミーティング等の定期的な実施については今後の課題となった。

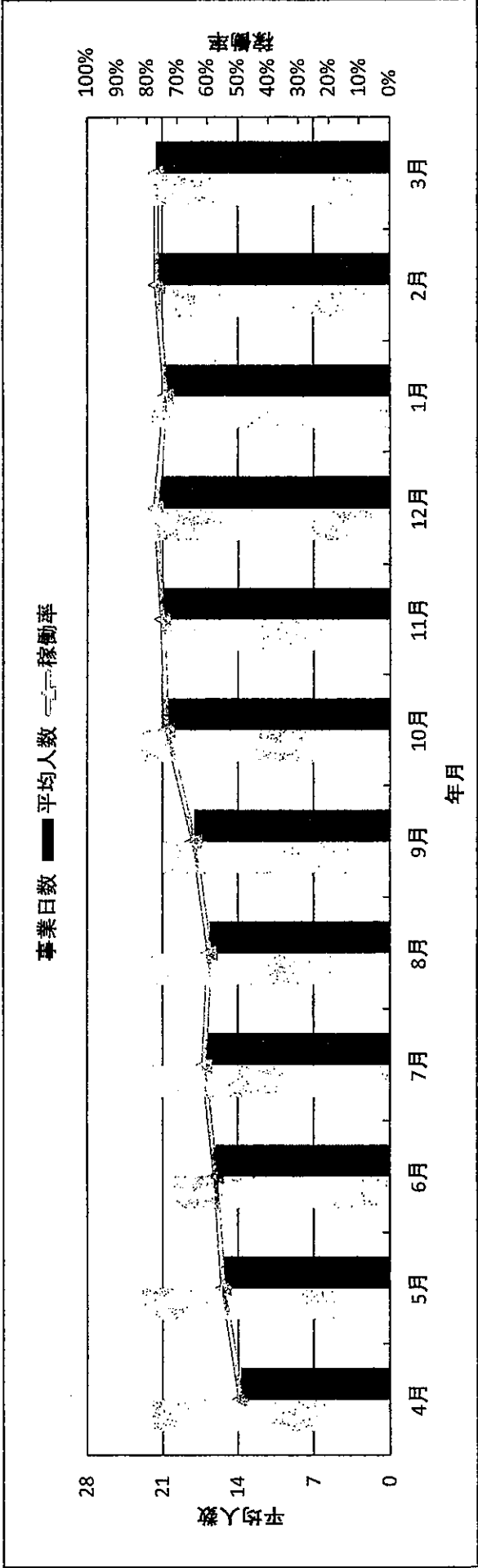
【稼働率について】	31 年（令和元年）度	30 年度
月平均稼働率	66.63%	22.49%

平成31年(令和元年)度 元源深草 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	22	23	20	23	22	22	23	21	22	22	20	22	261	21.75
平均人数	13.73	15.35	16.05	17.13	16.59	18.05	20.61	21.00	21.64	20.68	21.50	21.55		18.64
稼働率	49.03%	54.81%	57.32%	61.18%	59.25%	64.46%	73.60%	75.00%	77.27%	73.86%	76.79%	76.95%		66.63%
合計人数	302	353	321	394	365	379	474	441	476	455	430	474	4864	405.33
30年度 合計人数 差							451	365	379	303	238	218		

平成30年度 元源深草 利用状況

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	23	22	21	22	20	21	129	21.50
平均人数	1.00	3.45	4.62	6.91	9.60	12.19		6.17
稼働率	3.57%	12.34%	16.50%	24.68%	34.29%	43.54%		22.49%
合計人数	23	76	97	152	192	256	796	132.67



向島・横大路・深草利用者日数													
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	115	138	102	116	110	108	97	96	97	125	76	91	1271
他事業所利用者日数													
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	117	197	163	183	189	164	180	194	194	191	194	186	2152
新規 利用者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2	5	3	5	3	3	6	5	4	1	6	2	45
死亡者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	3

キャンセル数(日数)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	14	11	38	13	17	46	39	9	10	20	34	43	294
追加(日数)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	35	82	31	16	29	12	13	24	33	43	20	18	356

キャンセル理由													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
本人・家族の都合	11	0	10	9	9	9	10	3	0	5	9	19	94
体調不良	3	0	8	0	0	0	0	0	0	0	0	3	14
入院	0	4	5	4	8	37	29	6	10	14	19	22	158
死亡	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
施設入所	0	0	15	0	0	0	0	0	0	1	6	0	22
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	14	11	38	13	17	46	39	9	10	20	34	44	295

令和 元 年度 事業報告書

社会福祉法人洛南福祉会

ケアプランセンターあかつき

平成31年度事業計画 方針の通り、行政機関や各地域包括支援センター、医療機関との連携が功を奏し、重度要介護者の在宅生活を支えてきた。順調に御利用者数は増加している。元源深草とともに地域活動にも積極的に参加し、深草南部地域包括支援センター主催”みつておくれやす運動”とまり木運動”等の地域福祉活動への参加を継続し、地域との繋がりも徐々に構築しているところである。

重点目標についても概ね達成しているが、人員配置の変更により2ヶ月間新規受け入れを中止したため、介護支援専門員1名あたり30件の目標は12月、1月のみの達成に留まった。大幅な利用者減には至っていないため、回復は早いものと予想している。

【稼働状況】

	平成31 年 4月	令和 元 年								令和 2 年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
居宅介護支援 給付管理件数	98	101	101	104	107	105	107	112	114	114	107	103	1273
要介護1(件)	28	31	30	30	27	25	25	27	26	24	23	22	
要介護2(件)	38	37	40	40	42	43	47	48	47	47	45	43	
要介護3(件)	20	21	19	21	23	24	23	24	26	28	26	26	
要介護4(件)	5	5	3	6	7	6	6	7	9	9	9	8	
要介護5(件)	7	7	9	7	8	7	6	6	6	6	4	4	
要介護3～5(件)	32	33	31	34	38	37	35	37	41	43	39	38	
要介護3～5(%)	32.7%	32.7%	30.7%	32.7%	35.5%	35.2%	32.7%	33.0%	36.0%	37.7%	36.4%	36.9%	
介護予防支援委託 給付管理件数 (0.5人計算)	7	6.5	7	7	6.5	7	7	7	7.5	7.5	7.5	8	85.5
総件数	105.0	107.5	108.0	111.0	113.5	112.0	114.0	119.0	121.5	121.5	114.5	111.0	1358.5
介護支援専門員数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	
介護支援専門員数1名当たりの担当件数	26.3	26.9	27.0	27.8	28.4	28.0	28.5	29.8	30.4	30.4	28.6	22.2	
入院時情報提供加算	6	9	2	5	8	1	8	4	6	3	8	6	66
退院・退所加算	3	1	1	1	3	2	3	0	1	0	0	0	15
初回加算	7	4	7	7	0	3	0	6	3	7	0	2	46

【認定調査依頼実施状況】

	令和 元 年									令和 2 年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
白神	3	1	1	1	2	1	0	2	0	2	4	0	17
池垣												1	1
廣瀬	2	3	5	1	2	3	1	4	2	1	1	0	25
佐藤	2	1	3	2	3	3	3	2	0	1	2	2	24
河村	2	2	1	1	4	1	2	3	2	4	2	0	24
単月合計	9	7	10	5	11	8	6	11	4	8	9	3	91

21

平成 31 年（令和元年）度 事業報告

社会福祉法人 洛南福社会
特別養護老人ホーム レーベン横大路

法人理念を具現化するために、ご入居者の個性を尊重し、その方の能力や生活背景、および健康状態に視点を向けることで安心できる生活環境を作り、その人らしい生活が送れるように関わりを持つことに重点を置いた。

地域密着型特別養護老人ホームとして、地域に存在する社会資源との共働の機会を増やし、地域福祉発展への貢献度を高めるための取り組みを継続した。

【取り組みについて】

1. 稼働率の安定化

- ・稼働率は昨年度と比較して 2.3%上昇、年間平均稼働率としては開所以来、最高値を更新することができた。
- ・リスクマネジメントに際し、転倒などの事故による入院が 0 件だった。
- ・ご入居者の体調変化の観察を強化し、早い段階で医療機関を受診することで入院者数が 30 年度と比較して 35%減にすることができた。

2. サービスの質の向上

- ・ご家族と協働し、ご入居者の希望を反映しながら、生活の中での楽しみにて提供することができた。
- ・職員の働きやすさとは何かを他部署と協力しながら、「井戸端会議」の中で模索した。
- ・第三者評価を受診し、「健全な組織体制」「及び事故・緊急時の対応」「丁寧なアセスメントの実施」について高評価を得ることができた。

3. 地域との連携

- ・定例の運営推進会議の開催、地域ケア会議への参加、地域行事への参加、保育園、児童館との交流を通して地域との関係性を継続することができた。

【稼働率について】

	平成 31 年（令和元）度	平成 30 年度
月平均稼働率	96.48%	94.18%
年間入退所者数	入所 4 名 退所 4 名	入所 9 名 退所 9 名
入院者数	281 床	427 床

平成31年(令和元年)度 レーベン横大路 特養状況報告

稼働率(%)													
稼働率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	91.95%	90.77%	95.86%	97.44%	97.78%	99.19%	98.55%	98.97%	95.55%	93.66%	99.76%	98.33%	96.48%
稼働率(%) 前年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	92.41%	93.33%	96.67%	96.11%	91.21%	93.91%	96.11%	98.39%	94.44%	89.54%	93.84%	94.22%	94.18%
平均稼働床	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	26.67	26.32	27.80	28.25	28.35	28.76	28.58	28.70	27.70	27.16	28.93	28.51	27.98
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	800	899	834	876	879	863	886	861	859	842	839	884	10322

入院者数													
実人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	3	5	2	2	2	1	1	1	2	1	0	1	21

入院日数													
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	70	58	21	23	20	7	14	9	40	4	0	15	281

新規入所者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4

退所及び死亡者数													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	4

空室状況(入院以外)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	0	18	15	0	0	0	0	0	0	54	2	0	89

要介護度別(日)													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
区変中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	0	0	0	31	31	30	31	30	31	31	29	31	275
要介護3	300	301	279	287	297	270	279	270	279	278	261	264	3365
要介護4	192	191	225	217	217	233	235	240	248	246	259	279	2782
要介護5	308	324	330	341	334	330	341	321	301	287	290	310	3817
合計	800	816	834	876	879	863	886	861	859	842	839	884	10239

介護負担限度額認定 段階別													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
第1段階	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2段階	90	93	90	83	80	90	93	90	84	61	58	62	974
第3段階	518	548	549	576	582	563	576	570	589	595	607	636	6909
第4段階	192	175	195	217	217	210	217	201	186	186	174	186	2356
合計	800	816	834	876	879	863	886	861	859	842	839	884	10239

ショート空床利用													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	2	47	0	7	5	0	0	0	13	37	0	0	111

特養、ショート合算													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	88.21%	95.20%	93.93%	97.18%	97.78%	97.00%	96.19%	98.37%	95.11%	95.78%	98.05%	96.02%	95.73%

上半期
平均 94.88%

下半期
平均 96.59%

平成 31 年（令和元年）度 事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会
レーベン横大路ショートステイ

法人理念を具現化する為に、ご利用者一人ひとりの個性を尊重し、その方の有する能力や生活背景、健康状態などに目を向けることで、居場所が変わっても安心して生活できる環境を作り、その方らしい生活が営めるように意識した。

地域密着型特別養護老人ホームに併設しているショートステイであることを理解し、地域を意識したサービスを提供した。

【取り組みについて】

① 稼働率の安定化

- ・空床が出た際には、速やかに介護支援専門員に情報提供をする事により、新規利用者数は 45 名(前年比 5 名増)となった。
- ・事前にご利用者のニーズ把握に努め、リピーターとして繰り返しご利用頂けた事で、キャンセル数が減少した。(前年比 22%減)
- ・稼働率は昨年度比 1.1%減であるが、併設の特別養護老人ホームの空床利用のうち 30%を利用することができた。

② サービスの質の向上

- ・ご利用者の多くは自宅で買い物や料理をする機会が少なくなり、ご利用者のリクエストを受け、おやつ作りの買い物・準備を一緒に行う事が気分転換に繋がり喜ばれていた。
- ・サービス担当者会議には 9 割以上参加し、ご家族、介護支援専門員、他サービス事業所との情報共有を図り、職員間での情報共有が出来た。
- ・ご家族にサービス満足度調査を行い、「言葉遣い」「家族との情報共有」「総合的な評価」について高い評価を頂いた。

③ 他のサービス事業所との連携強化

- ・在宅生活が長く継続できるように、介護支援専門員だけではなく、他のサービス事業所との連携を図る事が出来た。
- ・伏見区事業所連絡会に参加することにより、普段関わりのない事業者にもレーベン横大路ショートステイの知名度を広げる事が出来た。

【稼働率について】

	平成 31 年(令和元年)	平成 30 年度
月平均稼働率	93.47%	94.57%
月平均利用実人数	37.0 名	36.0 名

31年度 レーベン横大路 ショートステイ状況

稼働率(%)

稼働率(%)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
	77.33%	108.06%	88.33%	96.45%	96.45%	90.67%	89.35%	96.67%	93.87%	101.94%	93.10%	89.35%	93.47%
稼働率(%) 30年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	98.67%	92.26%	96.00%	104.19%	95.16%	98.00%	91.29%	79.67%	91.94%	101.94%	99.64%	86.13%	94.57%
延べ人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	232	335	265	299	299	272	277	290	291	316	270	277	3423
実人数(人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	33	37	33	38	35	37	35	41	38	40	38	39	37.00

要介護度別(日)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申請中	11	50	24	4	0	2	3	0	17	17	0	32	160
要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要支援2	0	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
要介護1	5	11	6	5	2	4	5	14	24	9	24	13	122
要介護2	54	53	29	36	30	46	42	49	39	38	35	38	489
要介護3	91	118	94	112	112	83	100	94	98	107	107	105	1221
要介護4	31	33	68	104	90	83	78	80	64	60	35	24	750
要介護5	40	70	44	38	62	54	49	53	49	85	69	65	678
合計	232	335	265	299	299	272	277	290	291	316	270	277	3423

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
申請中	0	29	0	0	0	0	3	0	4	8	9	0	53
第1段階	30	29	30	44	26	39	28	31	47	16	0	13	333
第2段階	4	13	4	8	2	0	3	10	6	8	13	14	85
第3段階	114	176	141	167	163	136	162	162	157	205	168	166	1917
第4段階	84	88	90	80	108	97	81	87	77	79	80	84	1035
合計	232	335	265	299	299	272	277	290	291	316	270	277	3423

平成 31 年(令和元年)度 事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会

レーベン横大路 デイサービスセンター

ご利用者の「声」を大切にしながら、ワクワクしていただけるような取り組みを検討・実施した。

1. ご利用者の「声」を大切に

- ① 満足度調査や日々の関わりの中からコンビニ外出・ハンドマッサージ・園芸・食事の献立等ご利用者「声」を実際に企画内容として取り組むことができた。通所 4 センター企画として、アヒル風呂の実施はご利用者から「可愛い。懐かしい。」と大変好評だった。

新型コロナウイルス感染予防の為、伏見区事業者連絡会作品展、レーベン横大路作品展・下半期の保育園との交流が延期または中止となった。

- ② 介護中の事故やヒヤリハットについて、定期的に話題に上げ検討することで大きな事故なく対応することができた。

2. 職員のスキルアップ

- ① 介護技術やケース検討については、日々ミーティング等で検討し対応することができた。法人研修は 8 割の職員が参加し基本を振り返る機会となった。ニヤリホットを意識し、職員がご利用者や他職員の言動に対してニヤッとほっとしたことを職員間で共有することでプラスな面の気づきも増えた。

- ② 部署の代表として各委員会に参加し、状況把握・情報共有・現場への伝達をすることができた。現場実践に繋げ活用し継続させることは今後の課題となった。

3. 地域連携の維持・拡大

- ① 地域ケア会議や伏見区事業者連絡会等に参加し、事業所のアピールや他事業所の情報を得ることができ、取り組みのヒントにもなった。
- ② 地域の横大路保育園との交流(七夕・餅つき・絵画展)は恒例となりご利用者の楽しみの 1 つになった。

4. 定員枠上限までを目標に利用者獲得・稼働の安定

- ① 令和 2 年 3 月末時点の登録数は次の通り。

登録数 77 件(内新規 27 件) 法人内居宅 26 件・法人外居宅 35 件・包括支援センター 4 事業所 16 件 複数回のご利用の方が 66%と多いのが特徴。
前年度より稼働減の結果となったが、上半期職員体制が厳しい状況でも年間 90%以上を維持することができた。

【稼働率について】	31 年(令和元年)度	30 年度
月平均稼働率	90.24%	92.85%

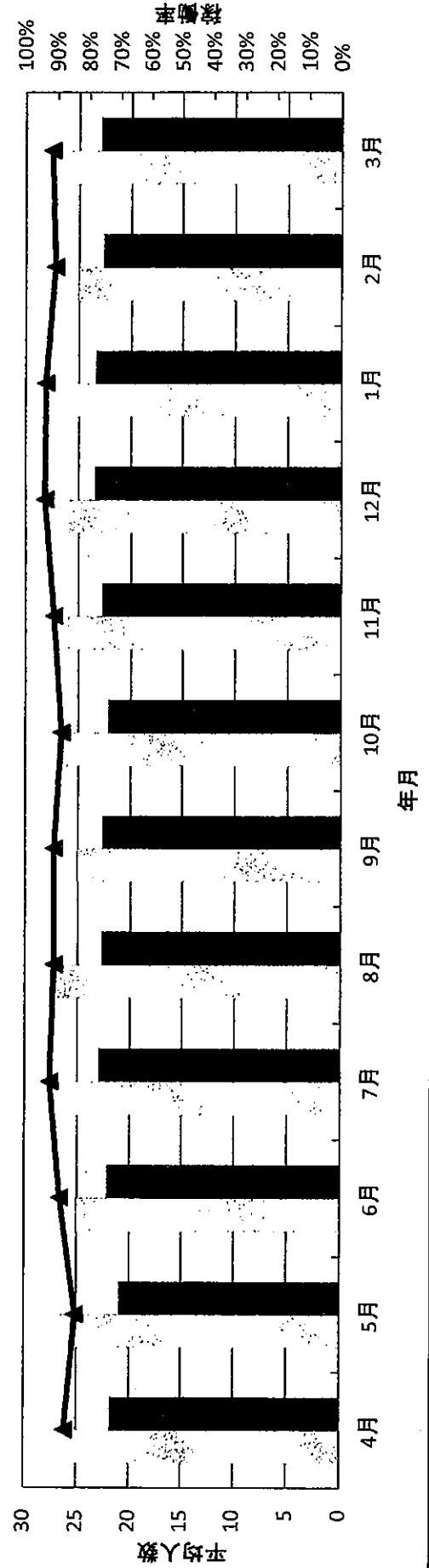
平成31年(令和元年)度 レーベン横大路サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	26	27	25	27	27	25	27	26	26	26	25	26	313	26.08
平均人数	21.81	20.96	22.20	23.00	22.70	22.70	22.15	22.73	23.46	23.38	22.68	22.92		22.52
稼働率	87.23%	83.85%	88.80%	92.00%	90.80%	90.90%	88.59%	90.92%	93.85%	93.54%	90.72%	91.69%		90.24%
合計人数	567	556	555	621	613	568	598	591	610	608	567	596	7050	587.50
30年度 合計人数差	-27	-103	-112	-15	-22	25	-21	-1	57	34	24	34		

平成30年度 レーベン横大路サービス利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	25	27	26	26	27	24	27	26	25	26	24	26	309	25.75
平均人数	23.76	24.41	25.65	24.46	23.52	22.63	22.93	22.77	22.12	22.08	22.63	21.62		23.23
稼働率	95.04%	97.63%	102.62%	97.85%	94.07%	90.50%	91.70%	91.08%	88.48%	88.31%	90.50%	86.46%		92.85%
合計人数	594	659	667	636	635	543	619	592	553	574	543	562	7177	598.08

事業日数 ■ 平均人数 ▲ 稼働率



20

年間行事計画

4月	お花見外出(桜)
9月	敬老祝賀会 ・ レーベン祭
12月	クリスマス会
3月	作品展→延期
※毎月のお楽しみ企画をイベントとして実施します。 食事：面前提供(月2～3回) お楽しみ企画：花の会(毎月15日) 絵ごころ教室(毎月2回 月曜日) パンの日(毎月第2・3火曜日) ハンドマッサージ(毎月1回) コンビニ外出 横大路保育園との交流(7月：七夕 12月：もちつき 3月：ひな祭→中止)	

研修・勉強会

法令研修	7月	褥瘡予防について
	6月/9月	事故予防について(2回)
	8月	高齢者虐待について
	7月/2月	身体拘束について(2回)
感染対策研修	5月	手洗い
	6月	食中毒
	10月	インフルエンザ・レジオネラ
	11月	ノロウイルス
	1月	流行している感染症
法人研修	11月	AED研修
	10月/3月	プリセプター研修
施設内研修	8月	防災研修
部署勉強会	5月/10月/1月	介護技術
	7月/8月/9月	デイサービスとは

平成 31 年（令和元年）度 事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会
元 源

ご利用者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていただける為に、各事業者や地域との連携を積極的に図ることができた。今年度はご利用ひとりひとりのニーズを大切に、ご利用者の「声」に寄り添ったサービスの提供に努めた。

1：ご利用者の「ウォンツ」から「ニーズ」を追求する

- ① 昨年末のご利用者満足度調査の結果や日々のご利用者の「声」から、よりニーズが多かった喫茶メニューの充実を日々の楽しみとして実施することができた。入浴の新たな試みとして、冬季限定の緑茶風呂、通所 4 センターの企画としてのアヒル風呂はご利用者から「可愛くて癒される」との声をいただいた。毎月 3 回の変わり湯(炭酸湯など)はご利用者にも分かりやすく実施日や効能を掲示することで、より入浴の楽しみに繋がった。

○入浴以外の参加状況。

内容	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	月平均人数
花楽の会		14	8	8	15	10	10	10	13	10	13	14	11	11.3 名
出張パン販売		—	12	12	11	11	8	8	8	7	7	6	7	8.8 名
和菓子の日(2日)		44	43	45	43	44	45	44	37	—	45	45	42	43.4 名

事前にリクエストを伺うことで、より満足頂ける内容での対応ができた。

○2 年目となった皆勤賞は以下の通りご利用者の意識の高さが伺えた。

皆勤賞	上半期	下半期	1 年間	2 年連続
平成 30 年度	29 名	31 名	15 名	11 名
令和元年度	29 名	28 名	17 名	

- ②法人研修の参加率は約 6 割ですが、職員が疑問に思うことは日々のミーティングの議題に出すことで、職員間の情報の共有ができた。

2：地域連携の維持・拡大

久我の杜事業者連絡会・運営推進会議等で事業所の活動をアピールし、地域との連携を深める機会を持つことができた。横大路こども園との乳児交流やクリスマスには横大路児童館の先生による音楽演奏で交流を広げる事ができた。

3：定員枠上限までを目標に利用者獲得・稼働の安定に努める

令和 2 年 3 月末時点の登録数は次の通りです。登録数 90 名

- ・法人内居宅 14 件・法人外居宅 20 事業所より 47 件
- ・包括支援センター 4 事業所より 29 件

常に通所 4 センターで情報の共有を行い、営業活動の参考とすることができた。

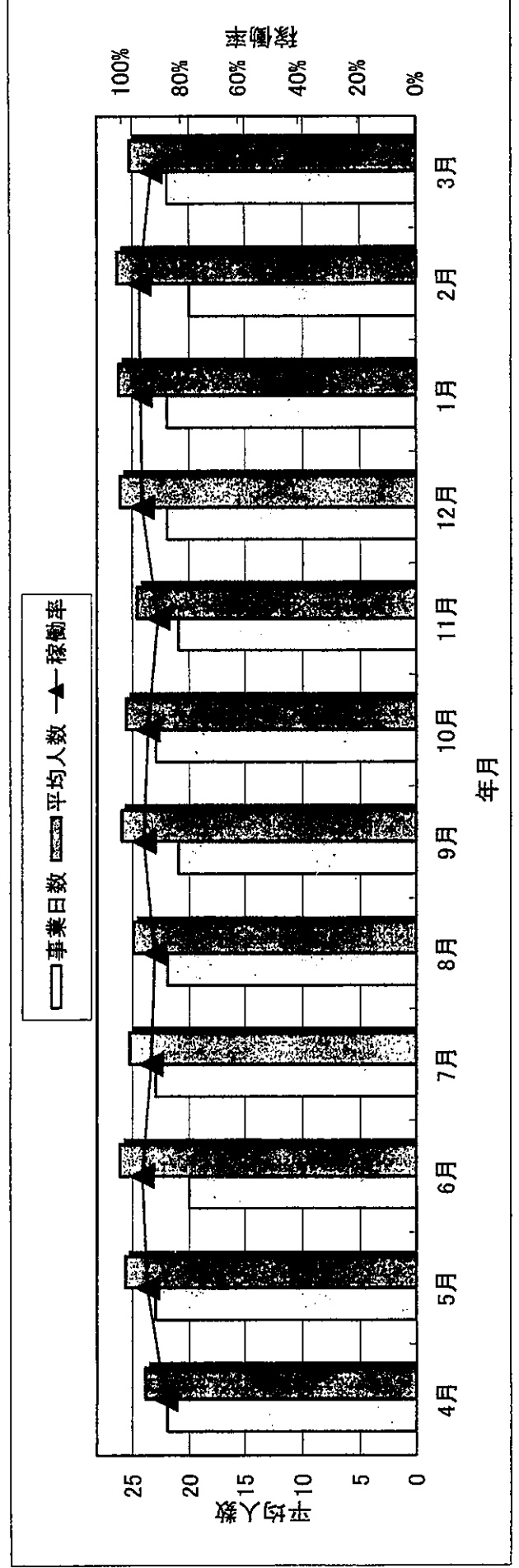
【稼働率について】	31 年（令和元年）度	30 年度
月平均稼働率	91.03%	81.87%

平成31年(令和元年)度 元源 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	22	23	20	23	22	21	23	21	22	22	20	22		21.75
平均人数	23.91	25.61	26.10	25.26	24.95	25.95	25.57	24.62	26.09	26.23	26.35	25.23		25.49
稼働率	85.39%	91.46%	93.21%	90.22%	89.12%	92.69%	91.30%	87.93%	93.18%	93.67%	94.11%	90.10%		91.03%
合計人数	526	589	522	581	549	545	588	517	574	577	527	555		554.17
30年度 合計人数差	48	67	34	90	44	134	76	22	84	69	38	30		61.33

平30年度 元源 利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
日数	21	23	21	22	23	19	23	22	21	22	20	21	258	21.50
平均人数	22.76	22.70	23.24	22.32	21.96	21.63	22.26	22.50	23.33	23.09	24.45	25.00		22.94
稼働率	81.29%	81.06%	82.99%	79.71%	78.42%	77.26%	79.50%	80.36%	83.33%	82.47%	87.32%	89.29%		81.92%
合計人数	478	522	488	491	505	411	512	495	490	508	489	525	5914	492.83
29年度 合計人数差	322	331	236	217	188	85	169	153	114	172	167	138	2292	191.00



行事・イベント計画

9月	敬老のお祝い
12月	クリスマスイベント
1月	新年イベント

他、企画として

- ・花楽の会(毎月15日)
- ・皆勤賞の実施
- ・和菓子の日(毎月2回)
- ・パン販売(毎月第2火曜日午後)
- ・変わり湯(炭酸湯・季節湯・名湯めぐり)

研修・勉強会

法令研修	7月 褥瘡予防について
	6月/9月 事故予防について(2回)
	8月 高齢者虐待について
感染対策研修	7月/2月 身体拘束について(2回)
	5月 手洗い
	6月 食中毒
	10月 インフルエンザ・レジオネラ
	11月 ノロウイルス
法人研修	1月 流行している感染症
	11月 AED研修
	10月/3月 プリセプター研修
施設内研修	8月 防災研修

平成 31 年(令和元年)度事業報告

社会福祉法人 洛南福祉会
レーベン横大路居宅介護支援事業所

今年度は、ご利用者の新規・廃止による入れ替わり、法人内や久我の杜圏域での専門職活動、地域活動、職員異動など、例年にも増して変化に富んだ 1 年だった。 また、稼働実績としてはかなり苦戦した 1 年だった。

【 重点目標 】

1. 尊厳と法令遵守

自主点検や第三者評価の内容を共有するなど法令遵守や専門職倫理を高め、居宅支援の実践にいかした。 結果、「利用者満足度調査」では 9 割以上の方々に「ケアマネの態度」「説明のわかり易さ」「サービス計画に対する満足度」など、ご好評いただいた。

2. 運営安定と専門性の向上

運営面では”平均 140 件／月”を目指し新規相談は年間 56 件受付けた。一昨年に比べ 17 件増加したが、稼働に至らない相談や廃止・入院が相次ぎ、実稼働件数は一昨年に比べ約月平均 11 件の減少となった。

専門性向上については「法人ケアマネ会議」での研修実施や「第三者評価」を受診し、自己研鑽と客観性の両面から取り組んだ。

3. 地域貢献への取り組み

地域の一員として「久我の杜地域ケアマネ連絡会」「地域ネットワーク会議」「向島健康祭り」「横大路街づくりフェスタ」「RUN 伴」などに参加し、地域住民や多職種、他事業所との交流に努めた。

4. 防災意識を持ち、災害発生に備える

今年度は併設事業所の防災訓練へ参加。防災委員会活動、部署内研修など内部活動に取り組んだ。

5. 働きやすい職場環境づくり

情報共有、意見交換など風通しの良さは第三者評価で評価された。また、有給休暇や連休の取得奨励、ノー残業デー実施に取り組んだ。

【稼働件数】

平成 30 年度(平均稼働率) 介護 130.75 人 予防 28.33 人 合計 144.92 人
平成 31(令和元)年度(”) 介護 120.17 人 予防 28.17 人 合計 133.83 人

1、総括

法人理念である「共に生き 笑顔で支え合う 暮らしづくり」を念頭に置き、「地域包括ケアシステム」の構築を目指して取り組めた。高齢者の相談は年々増加傾向であるが、個別支援を提供しながら高齢者支援のネットワーク構築の可視化を基本方針とし「独居高齢者を主とした高齢者の支援のネットワーク構築」を重点目標として活動してきた。

2、重点目標

(1) 総合相談業務事業

職員の資質向上を図り、ワンストップサービスが提供できるように取り組めた。

地域ケア会議においては、「イツモ防災」をテーマに、防災を通じたネットワーク構築に尽力した。

(2) 権利擁護業務事業

ネットワークを通じた地域や個別ケースの実態把握・課題抽出を進め、必要なサービスに関する情報提供などの積極的な初期相談に応じることができた。

消費者被害等で得た情報は、学区の地域ケア会議やすこやか学級で周知した。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント業務事業

個別ケースや「むかいじまけんこうくらぶ」「RUN伴」を通じて、介護・医療サービス事業所・居宅介護支援事業所との連携体制を構築できた。

(4) 介護予防ケアマネジメント業務事業

地域高齢者が主人公として身体的・精神的・社会的機能の維持・向上に取り組み、一貫性・継続性ある地域支援事業と予防給付マネジメントを展開し、介護予防マネジメントを展開し、介護予防マネジメント体制の確立に取り組んだ。

地域の関係者とともに普及啓発活動に努めた。

(5) 全戸訪問事業

独居高齢者へのアプローチを計画的に取り組み実態把握に努めた。消防署・地域福祉組織とともに向島全域の独居世帯・高齢者世帯の訪問(消防同行)を行い、地域の見守りネットワークの構築に努めることができた。

(6) 各関係機関との連携業務事業

地域に住む高齢者の方々が地域の社会資源を有効活用できるようスムーズな連携の確保“顔の見える関係づくり”を目標に各種の会合(民生児童委員定例会・学区社協の定例会)に積極的に参加し情報共有を行った。

平成31年度(令和元年度)事業実績

社会福祉法人洛南福祉会
京都市向島地域包括支援センター

【稼働状況】

		令和 元 年									令和 2 年			合計
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
	介護予防支援 給付管理件数	229	234	230	229	227	217	216	214	221	229	228	237	2711
	介護予防ケアマ ネジメント事業	127	127	126	123	120	125	125	129	131	124	124	122	1503
(内訳)	要支援1	97	96	97	95	95	93	96	93	96	95	96	101	1150
	要支援2	259	265	259	257	252	249	245	250	256	258	256	258	3064
	合計	356	361	356	352	347	342	341	343	352	353	352	359	4214
	委託	122	120	117	116	110	101	101	99	103	104	109	111	1313
	初回	11	15	2	6	5	8	5	9	16	5	13	6	101
	調査票	13	9	9	12	12	15	16	22	24	26	19	17	194
	区分変更	5	5	9	4	8	6	8	3	4	7	7	2	68

【新規相談状況】

新規相談件数		38	27	41	34	39	18	38	27	24	29	24	31	370
新規介護申請		13	21	26	14	18	14	15	16	16	17	13	16	199
(内訳)	要支援1	6	3	11	4	6	2	8	7	6	6	3	4	66
	要支援2	4	6	6	5	4	6	4	2	0	5	1	5	48
	要介護	2	12	7	5	6	3	3	7	9	6	6	6	72
	非該当	1	0	2	0	2	3	0	0	1	0	1	1	11
	認定待ち	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2

【全戸訪問事業】

令和元年度 向島地域 独居高齢者 (平成31年4月1日～令和2年3月31日)						
全体	3094 名(+ 111 名)					
学区	向島	向島南	二ノ丸	二ノ丸北	藤ノ木	合計
65～74歳	226	358	340	178	248	1350
75歳～	351	479	421	189	304	1744
全人数	577	837	761	367	552	3094

25